

学 校 だ よ り

No.9

長崎市立大浦中学校
文責 校長

3 年実力テスト実施

10月7日（月）、3年生の実力テストが実施されました。3年生のこの時期のテストは、夏休みも終わり、これまで学習してきたことがどれくらい身についているか確認する、そしてこれからの受験に向けてギアをあげていくきっかけとする大事なテストだと思いますが、取組はどうだったのでしょうか。7日からは国の重要無形文化財でもある長崎くんちが開催されましたが、振り返りは十分でできたでしょうか。これからメリハリをつけて、各自が定める目標に向けて一歩ずつ歩みを進めていってほしいものです。

日々の授業から

子どもたちの授業の様子をお知らせしたいと思います。9日、2校時に3年生の理科の授業が行われていました。理科では「だんだん速くなる物体の運動」について学習していました。斜面を転がる台車はだんだん速くなっていきますが、この時、台車にかかる力はどうなるのかを考える場面でした。子どもたちからは「だんだん速くなるから、台車にかかる力は大きくなる」という意見が出されましたが、実際には「力の大きさは変わらない」ということについて先生から説明がなされていました。

自分が考えていたことと異なる考えに触れたときに感じる「驚き」や「どうしてだろう、なぜ？」という「疑問」を大事にしてほしいと感じました。



ロボコン大会 大活躍



10月13日（日）、長崎市立三重中学校で「第17回創造アイディアロボットコンテスト長崎市中学生会」が開催されました。大浦中学校からは3年生2人が基礎部門に参加しました。

基礎部門はコートに転がっているゴム製のボールをロボットで集めて、ゴールまで運んでいき、そのゴールに運んだボールの個数を相手チームと競う競技でしたが、見事なチームワーク、操作で勝ち進み、3位（全17チーム）入賞の好成績をあげました。

また、ロボットの製作において、工夫した点を評価されて、ロボコン大賞も受賞しました。

これまでの頑張りが成果として現れ、認められて本当に良かったと思いました。

表彰式が行われる前に会場の後片付けが行われたのですが、2人は率先してフロアに敷かれたシートの片づけを、他校の生徒と協力しながら行っていました。受賞もうれしかったのですが、その姿を見られたことがすごくうれしかったです。

夢をかなえる元になる力（夢元の力）になっていくのだと思うと思いました。



13日にはバスケットボール女子のリーグ戦が行われました。深堀中で女子が淵中学校と対戦しましたが、前半リードされたものの、後半巻き返し、勝利しました。新人戦が楽しみな結果でした。「がんばれ！！」